

内閣総理大臣杯第51回日本社会人ゴルフ選手権四国予選

第36回四国社会人ゴルフ選手権

開催日 : 令和3年7月22日(木・祝)
開催コース : 高松グランドカントリークラブ (Tel 087-898-2281)

主催 スポーツニッポン新聞社
後援 四国ゴルフ連盟
香川県ゴルフ協会
協賛 アサヒビール・住友ゴム工業・洋服の青山

本競技はR&AとUSGAが承認したゴルフ規則（2019年1月施行）と下記のローカルルールと競技の条件を適用する。ローカルルールと競技の条件の修正や追加については各競技の競技規定や注意事項、及び各会場の公式掲示板で確認すること。下記に参照するローカルルールの全文については2019年1月発効の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること(www.jga.or.jpで閲覧可)。
別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰(2罰打)。

ローカルルールと競技の条件

1. アウトオブバウンズ【規則18.2】

- アウトオブバウンズの境界は白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- アウトオブバウンズと定められた境界を挟んだどちらか一方からプレーされ、その境界を挟んだ反対側に止まった球はアウトオブバウンズである。そのことは球が他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まった場合にも当てはまる。

2. 異常なコース状態（動かさない障害物を含む）【規則16】

(a) 修理地

- 青杭を立て、白線で囲まれた区域。
- 委員会が異常な損傷とみなした地面。
- 張芝の継ぎ目：ローカルルールひな型F-7を適用する。

(b) 動かさない障害物

- 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、又は動かさない障害物とその他の動かさない障害物が接している場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。
- 動かさない障害物で囲まれている庭園区域とその中で生長しているすべてのものは、ひとつの異常なコース状態として扱われる。
- 排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない（例外：ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中の排水溝）。
- 人工の表面を持つ道路に隣接している排水溝はその道路の一部として扱う。

(c) 電磁誘導カート用の2本のレール

2本のレールの全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路上にある場合、プレーヤーは規則16.1bの救済（意図するスタンスやスイング区域からの障害も含む）を受けなければならない。

3. 不可分な物

次の物は不可分な物であり、罰なしの救済は認められない。

- 樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物、その他の物。
- ペナルティーエリア内にある人工的な壁やパイリング(杭でできた構造物)で作られた護岸。
- 16番ホールのバンカー並びにペナルティーエリアに接するの土留用コンクリート。

4. 予備グリーンステータス（本競技はジェネラルエリア扱い）

各ホールの予備グリーンは目的外グリーンとして扱わず、ジェネラルエリア扱いとする。

5. 規則11.1b 例外2の修正（ローカルルールひな型D-7）

規則11.1b 例外2は、プレーヤーがパッティンググリーンからプレーした球が偶然に次のものに当たった場合には適用しない。

◎そのプレーヤー、◎そのストロークを行うためにそのプレーヤーによって使用されたクラブ、または、◎ルースインペディメントとして定められる動物（つまり、ミミズ、昆虫や簡単に取り除くことができる類似の動物）。そのストロークはカウントし、球はあるがままにプレーしなければならない。

このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則14.7aに基づく一般の罰。

6. クラブと球

- 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型G-1を適用する
- 溝とパンチマークの仕様：ローカルルールひな型G-2を適用する
このローカルルール（G-1・G-2）に違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
- 適合球リスト：ローカルルールひな型G-3を適用する。
このローカルルールの違反の罰：失格

注：適合クラブと球の更新されたリスト及び用具データベースはwww.randa.orgで閲覧できる。

7. プレーの中断と再開の方法【規則5.7b】

次の信号がプレー中の中断のと再開に使われる：

- 差し迫った危険のための即時中断 — 一回の長いサイレンを鳴らして連絡する。
- 危険な状況ではない中断 — 短いサイレンを断続して鳴らして連絡する。
- プレーの再開 — 一回の長いサイレンを鳴らして連絡する。

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

8. 練習【規則5.2】

プレーヤーは2つのホールのプレーの間、次のことをしてはならない。

- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

9. オーディオ・ビデオ機器の使用禁止

ラウンド中、プレーヤーはいかなる内容であっても個人のオーディオ・ビデオ機器を視聴してはならない。このローカルルールの違反の罰：規則4.3参照

10. 移動

ラウンド中、プレーヤーはいつでも動力付きの移動機器に乗車することができる。

11. キャディー（OUT・IN共にセルフプレー）

規則10.3は次のように修正される：プレーヤーはキャディーを使用してはならない。このローカルルールの違反の罰：違反のあった各ホールに対して一般の罰を受ける。

12. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードはレコーディングオフィス/エリアからプレーヤーが離れた（両足が出た）ときに正式に委員会に提出されたことになる。

13. タイの決定

18ホールを終了し各部門の1位にタイが生じた場合は、マッチングスコアカード方式で優勝者を決定する。（プレーオフは行わない）尚、優勝者以外の順位は同打数同位とする。

14. 競技の終了

競技結果は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって正式に発表されたことになり、終了となる。

15. 悪天候等により通常競技運営に支障をきたす事態の際は、委員会が競技方法を変更する事がある。

16. 注意事項

① 参加の取り消し

委員会は競技中を含めいつでも出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことがある。

② 行動規範

プレーヤーまたはそのキャディーにエチケット違反、または非行があった場合には「JGAの行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則1.2aに基づいて失格とする場合がある。

③ コース内での携帯電話は、委員会への問合せ等の緊急時を除き、許可なく使用を禁止する。

④ 練習は指定練習場で行い、打放し練習場においては備え付の球を使用し、1人1コインを限度とする。

⑤ 距離計測機器の使用については、ジェネラルルール通りとします(ゴルフ規則4.3a参照)。

※コース内の予備グリーンの扱いについて

通常営業日（練習Rを含む）は目的外グリーンですが、競技当日はジェネラルエリア扱いとしますので、そこに球がある場合（スタンスがかかる場合を含む）は、あるがままの状態プレーしなければなりません。

※10番ホール左側ペナルティーエリアの扱いについて

通常営業日（練習Rを含む）はイエローペナルティーエリアですが、競技当日はジェネラルエリア扱いとなります。

※指定練習日

原則として、土日祝日を除く競技場の指定する日とし、参加申込後は優待価格とする。但し、必ず予約すること。

付 記

1. 本大会一般上位6名とシニアクラス上位3名に11月11日(木)12日(金)相模原ゴルフクラブにて開催される「第52回内閣総理大臣杯日本社会人ゴルフ選手権」の出場資格を付与する。尚タイが生じた場合には、マッチングスコアカード方式にて出場者を決定する。
2. 本大会総合上位3名（タイが生じた場合には、マッチングスコアカード方式にて上位を決定）までの者には、10月27日(水)28日(木)高松グランドカントリークラブにて開催される「アオイ電子カップ第18回香川県オープンゴルフ選手権」の出場資格を付与する。

競技委員長 青木 茂